

---

## 第3回三朝町議会定例会会議録（第7日）

平成27年3月11日（水曜日）

---

### 議事日程

平成27年3月11日 午前10時開議

- 日程第1 議案第34号 平成26年度三朝町一般会計補正予算（第10号）
- 日程第2 議案第35号 平成26年度三朝町国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）
- 日程第3 議案第36号 平成26年度三朝町後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第2号）
- 日程第4 議案第37号 平成26年度三朝町介護保険事業特別会計補正予算（第2号）
- 日程第5 議案第38号 平成26年度三朝町簡易水道事業特別会計補正予算（第2号）
- 日程第6 議案第39号 平成26年度三朝町温泉配湯事業特別会計補正予算（第2号）
- 日程第7 議案第40号 平成26年度三朝町下水道事業特別会計補正予算（第3号）
- 日程第8 議案第41号 平成26年度三朝町集落排水処理事業特別会計補正予算（第2号）
- 日程第9 議案第42号 平成26年度三朝町財産区特別会計補正予算（第1号）
- 日程第10 議案第43号 平成26年度三朝町水道事業会計補正予算（第6号）
- 日程第11 議案第44号 平成26年度三朝町国民宿舎事業会計補正予算（第2号）

---

### 本日の会議に付した事件

- 日程第1 議案第34号 平成26年度三朝町一般会計補正予算（第10号）
- 日程第2 議案第35号 平成26年度三朝町国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）
- 日程第3 議案第36号 平成26年度三朝町後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第2号）
- 日程第4 議案第37号 平成26年度三朝町介護保険事業特別会計補正予算（第2号）
- 日程第5 議案第38号 平成26年度三朝町簡易水道事業特別会計補正予算（第2号）
- 日程第6 議案第39号 平成26年度三朝町温泉配湯事業特別会計補正予算（第2号）
- 日程第7 議案第40号 平成26年度三朝町下水道事業特別会計補正予算（第3号）
- 日程第8 議案第41号 平成26年度三朝町集落排水処理事業特別会計補正予算（第2号）
- 日程第9 議案第42号 平成26年度三朝町財産区特別会計補正予算（第1号）
- 日程第10 議案第43号 平成26年度三朝町水道事業会計補正予算（第6号）
- 日程第11 議案第44号 平成26年度三朝町国民宿舎事業会計補正予算（第2号）

出席議員（12名）

1番 石田 恭二	2番 吉田 道明
3番 池田 雅俊	4番 能見 貞明
5番 中 信 貴美代	6番 山口 博
7番 清水 成 眞	8番 藤井 克 孝
9番 福田 茂 樹	10番 平井 満 博
11番 牧田 武 文	12番 山田 道 治

---

欠席議員（なし）

---

欠 員（なし）

---

事務局出席職員職氏名

局長 ..... 山 根 猛 昭      副主幹 ..... 小 椋 智 子

---

説明のため出席した者の職氏名

町長 .....	吉 田 秀 光	副町長 .....	岩 山 靖 尚
教育長 .....	朝 倉 聡	総務課長 .....	早 苗 睦 巳
会計管理者 .....	山 根 智 美	危機管理課長 .....	大 村 哲 也
財務課長 .....	片 岡 里 美	町民税務課長 .....	石 原 伸 二
福祉課長 .....	新 寛	子育て健康課長 .....	前 田 敦 子
農林課長 .....	青 木 大 雄	企画観光課長 .....	椎 名 克 秀
建設水道課長 .....	米 原 英 章	教育総務課長 .....	小 椋 泰 志
社会教育課長 .....	西 田 寛 司	社会教育課参事 .....	松 原 照 宗
社会教育課（図書館）参事	馬 野 真由美	農業委員会事務局長 .....	吉 田 弘 幸
プランナーみささ支配人	小 椋 誠		

---

午前9時58分開議

○議長（山田 道治君） おはようございます。

ただいまの出席議員は12名であります。定足数に達しておりますので、直ちに本日の会議を

開きます。

本日届け出のあった欠席者は、議員、当局ともございません。以上、報告いたします。

本日の議事日程は、お手元に配付しているとおりであります。

---

日程第1 議案第34号 から 日程第11 議案第44号

○議長（山田 道治君） お諮りいたします。議事の進行上、この際日程を変更して、日程第1から日程第11までの11件の議案を一括議題としたいと思っております。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（山田 道治君） 御異議なしと認めます。よって、この際、日程を変更して、日程第1から日程第11まで、すなわち議案第34号から議案第44号までの11件の議案を一括議題といたします。

町長から提案理由の説明を求めます。

吉田町長。

○町長（吉田 秀光君） 本日提案いたしました諸議案につきまして、その概要を御説明申し上げます。

議案第34号から議案第44号までの、平成26年度三朝町一般会計補正予算（第10号）を初めとする10の会計の補正予算は、各会計ともに年度末を控えて、それぞれ事務事業等の収支決算見込みにより、財源とあわせて所要の調整を行ったところでございます。このうち、新たな措置等が生じたもの並びに重立ったものにつきましては、その概要を申し上げます。

まず、一般会計補正予算についてであります。今期補正予算では歳入歳出予算の補正にあわせ、繰越明許費の追加と債務負担行為の設定並びに地方債の補正を行うこととしております。

歳入歳出の予算について、まず、歳出の主なものでございますが、総務費でバス運行対策費補助金の増額補正を行っております。今年度のバス路線維持対策費の額が決まりましたので、財源とする県補助金の額とあわせ、所要の額を措置したものでございます。同じく総務費の防災行政無線デジタル化整備事業につきましては予定する全体の事業費の調整を行いましたので、繰越明許費の変更とあわせ、減額補正したものでございます。消防費の消防用施設整備費でございます。三徳山地内の送水管布設工事において、送水口周辺の仕様並びに構造の変更に伴い、設計が一部変更となったことにより、工事費が増額となりましたので所要の額を計上しております。

次に、歳入の主なものでございますが、町税につきましては決算見込み額を推計し、補正を行うものでございます。譲与税並びに各交付金につきましては、平成26年度の収入見込みに基づ

き、それぞれ所要の補正を行っております。国庫支出金並びに県支出金につきましては、事務事業の完了見込みに合わせまして、それぞれ収入予定額の補正を行うものでございます。地方債につきましては、それぞれの起債事業の額が確定してまいりましたので、事業費の変更にあわせて減額の補正を行っております。

なお、歳入及び歳出の額の調整として、財政調整基金からの繰入金を減じているところでございます。今期補正予算では、歳入歳出からそれぞれ4億868万1,000円を減額し、補正後の予算総額を52億2,045万8,000円とするものでございます。

次に、特別会計についてでございますが、国民健康保険事業特別会計につきましては、共同事業拠出金が減額の運びとなりましたので、所要の額について財源とあわせて措置しているところでございます。後期高齢者医療特別会計補正予算につきましては、後期高齢者医療広域連合への納付金の決算状況にあわせて補正を行ったところでございます。介護保険事業特別会計につきましては、施設介護サービス給付費が増加しており、これらの給付に要する経費を実績にあわせて増額したほか、平成27年4月から介護保険制度の改正に伴うシステム改修が必要となりましたので、新たに予算計上しております。簡易水道事業特別会計、温泉配湯事業特別会計、集落排水処理事業特別会計並びに下水道事業特別会計につきましては、使用料金収入を決算見込みにあわせて所要の補正を行ったほか、改良事業等の実績によりそれぞれの費用を補正しております。

なお、下水道事業特別会計では、流域下水道事業負担金について、繰越明許費の設定を行うこととしております。

水道事業会計補正予算では、損益勘定では給水収益の減少により所要の額を補正したほか、地方公営企業会計基準の見直しにより引当金の計上が義務化となりましたので、所要の額を計上したところでございます。国民宿舎事業会計補正予算についてでございます。国民宿舎事業の経営につきましては、営業活動やさまざまな集客プランによる集客増加に努めておりますが、残念ながら収益の増加につながらず営業収益の減額補正としたほか、地方公営企業会計基準の見直しにより引当金を計上したところでございます。さらにお客様の満足度を高めるための努力を行うとともに、より一層の経費の削減を行ってまいりたいと考えますので、御理解を賜りたいと存じます。

以上、追加提案いたしました議案について、その概要を御説明申し上げます。よろしく御審議の上、可決賜りますようお願い申し上げます。

○議長（山田 道治君） 続いて、各議案について細部説明を求めます。

議案第34号、平成26年度三朝町一般会計補正予算（第10号）について、片岡財務課長。

○財務課長（片岡 里美君） 議案第34号、平成26年度三朝町一般会計補正予算（第10号）について御説明申し上げます。議案書の3ページをごらんください。

今期補正予算では、歳入歳出からそれぞれ4億868万1,000円を減額し、歳入歳出それぞれ52億2,045万8,000円とし、あわせて繰越明許費、債務負担行為並びに地方債の補正を行うものでございます。歳入歳出の補正額につきましては、5ページから8ページにかけて補正額を掲げておりますのでごらんください。

9ページをごらんください。繰越明許費の補正では総務費の公共施設等総合管理計画策定業務から、土木費、県営急傾斜地崩壊対策事業負担金までの12の事業におきまして、年度内に完成が困難であることから、翌年度に繰り越して事業完了とすることとし、新たに設定したいとするものでございます。なお、変更としまして防災行政無線デジタル化整備事業につきましては、予定する事業費の調整を行いましたので、あわせて繰越額の変更を行いたいとするものでございます。

はぐっていただいて、債務負担行為の補正でございますが、自家用電気工作物保安管理業務につきましては、町有施設の電気保安業務を平成31年度までの5年間の長期継続契約を締結し、経費の節減を図ろうとするもの、また、小規模事業者経営改善資金利子補給事業につきましては、平成26年度末までの融資にかかる利子相当額の一部を補給するよう設定を行っていましたが、これを平成29年度末までの融資にかかるものまで延長し、引き続き小規模事業者の経営安定化を支援しようとするもので、この2件を設定しようとするものでございます。

10ページから11ページの地方債の変更及び廃止の補正につきましては、予定していましたが、事業の見込みに合わせて、それぞれの財源としております地方債の額の発行額を調整するものでございます。

12ページから13ページには、今期補正予算の歳入歳出の事項別明細書を記載しておりますのでごらんください。

歳入の明細は14ページから22ページに掲げておりますが、歳入の主な内容は町税につきましては町民税、固定資産税などそれぞれ決算見込みにより額の補正をしております。譲与税及び交付金につきましては、本年度の額の見込みによりそれぞれ額の補正を行っております。国庫支出金及び県支出金につきましては、それぞれの事業の実績に合わせて補正を行っているところでございます。

はぐっていただき、20ページの一般寄附金をごらんください。一般寄附金につきましては、ふるさと納税制度に基づき寄附をいただいておりますふるさと応援寄附金が本年度5,000万円

を見込める状況にありますので、額の補正を行うものでございます。なお、寄附金につきましては、三朝町ふるさと応援基金積立金として積み立てることとしております。

歳出につきましては、23ページからでございます。主には、事業の完了並びに決算を控えての増減でございますが、主要なもの及び新たに措置したものなどについて説明させていただきます。

まず、23ページ、総務費、総務管理費、諸費の一番下でございますバス運行対策費補助金でございます。今年度のバス事業者への維持対策費の額が決まりましたので、財源とする県補助金の額と合わせ、所要の額を補正するものでございます。

はぐっていただき、同じく総務管理費の防災諸費でございます防災行政無線デジタル化整備事業につきましては、予定する全体の事業費の調整を行いましたので、減額補正したものでございます。

26ページをごらんください。民生費、社会福祉費、社会福祉総務費の中段のところでございます障害者等ショートステイ事業費でございます。これは在宅の障害者の方々が一時的に福祉施設に入所し、サービスを受けるメニューの一つでございますが、長期利用の必要な対象者がふえたことにより増額補正としております。

29ページ、農林水産業費、農業振興費の鳥獣被害総合対策事業費補助金では、イノシシなどの捕獲に対する奨励金を交付しておりますが、11月から12月の猟期においてイノシシの捕獲頭数が当初の見込みを上回ったため実績に合わせ所要の額を措置しております。

37ページ、基金費に措置しております三朝町ふるさと応援基金積立金につきましては、先ほど一般寄附金のところでも申し上げましたが、本年度の寄附金見込みに合わせ措置したものでございます。

主な補正予算の概要を説明させていただきましたが、今期補正により生じた一般財源につきましては、財政調整基金繰入金の減額をもって予算の調製を行っております。

以上、簡単ではございますが、平成26年度三朝町一般会計補正予算（第10号）の細部説明とさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

○議長（山田 道治君） 議案第35号、平成26年度三朝町国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）、議案第36号、平成26年度三朝町後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第2号）について、前田子育て健康課長。

○子育て健康課長（前田 敦子君） 議案第35号、平成26年度三朝町国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）について、細部説明をさせていただきます。

議案書 4 3 ページでございます。今回の補正は、歳入歳出それぞれ 8 4 6 万 6, 0 0 0 円を減額して、総額をそれぞれ 9 億 1, 8 6 8 万 5, 0 0 0 円とするものでございます。

議案書 4 7 ページでございます。事項別明細書でございまして、歳出でございますが、高額な医療費を県単位で調整する共同事業拠出金の減額補正をお願いしております。歳入につきましては、歳出の減額補正に伴いまして、国県支出金、共同事業交付金を減額し、基金繰入金を調整しております。

続きまして、議案第 3 6 号、平成 2 6 年度三朝町後期高齢者医療広域連合事業特別会計補正予算（第 2 号）について、細部説明をさせていただきます。

議案書 5 3 ページでございます。今回の補正は歳入歳出それぞれ 4 0 万 3, 0 0 0 円を減額して、総額をそれぞれ 8, 3 5 8 万 7, 0 0 0 円とするものでございます。議案書 5 6 ページの事項別明細書でございまして、歳出では後期高齢者広域連合納付金を減額いたしまして、歳入におきまして一般会計からの繰入金の減額をお願いしております。以上でございます。

○議長（山田 道治君） 議案第 3 7 号、平成 2 6 年度三朝町介護保険事業特別会計補正予算（第 2 号）について、新福祉課長。

○福祉課長（新 寛君） 議案第 3 7 号、平成 2 6 年度三朝町介護保険事業特別会計補正予算（第 2 号）について、御説明申し上げます。

議案書 5 9 ページからでございますが、表紙をはぐっていただきまして次のページでございます。今回の補正は、歳入歳出それぞれ 2, 2 8 0 万 1, 0 0 0 円を追加して総額 9 億 4, 5 4 6 万 1, 0 0 0 円とするものでございます。

歳出については、6 8 ページでございます。歳出では、施設入所者の利用実績が伸びたことにより、施設介護サービス給付費を増額計上したこと、あわせて平成 2 7 年度からの介護保険制度及び保険料金改定等に対応するためのシステム改修が必要であることにより、この経費を追加したことにより増額補正をお願いしたいというものであります。

戻っていただいて 6 6 ページ、歳入につきましては、第 1 号保険者保険料の調定見込みにより保険料を増額しております。国県支出金、支払い基金交付金、繰入金等は給付費の増額等に合わせ、それぞれ定められた割合に応じての増額を、あわせてシステム改修に伴う国庫補助金を追加計上いたしております。

以上が平成 2 6 年度介護保険事業会計補正予算の概要でございます。どうぞよろしく願いいたします。

○議長（山田 道治君） 議案第 3 8 号、平成 2 6 年度三朝町簡易水道事業特別会計補正予算（第

2号)、議案第39号、平成26年度三朝町温泉配湯事業特別会計補正予算(第2号)、議案第40号、平成26年度三朝町下水道事業特別会計補正予算(第3号)、議案第41号、平成26年度三朝町集落排水処理事業特別会計補正予算(第2号)について、米原建設水道課長。

○建設水道課長(米原 英章君) 議案第38号、平成26年度三朝町簡易水道事業特別会計補正予算(第2号)について、御説明申し上げます。

議案書73ページをごらんいただきたいと思います。今期補正予算では、歳入歳出からそれぞれ368万8,000円を減額し、歳入歳出それぞれ3,401万2,000円とするものでございます。

内容につきましては、77ページからごらんいただきたいと思います。歳入につきましては、簡易水道使用料の収入見込み額を確定したこと、小河内送水管布設がえ工事及び緊急通報装置設置工事の完了に伴い、財源となる簡易水道事業債の減額を行うものでございます。歳出につきましては、水質検査手数料等の施設管理費の確定並びに簡易水道等改修基金に積み立てを行うこととして、歳入歳出それぞれ所要の額を措置したものでございます。

以上が平成26年度三朝町簡易水道事業特別会計補正予算(第2号)の細部説明でございます。よろしく願いいたします。

続きまして、議案第39号、平成26年度三朝町温泉配湯事業特別会計補正予算(第2号)について、御説明申し上げます。

議案書83ページをごらんいただきたいと思います。今期補正予算では、歳入歳出それぞれ299万円を追加し、歳入歳出それぞれ2,640万円とするものでございます。

内容につきましては、87ページからごらんいただきたいと思います。歳入につきましては、温泉使用料の収入等見込み額の確定、歳出につきましては、施設管理費及び温泉配湯改良事業にかかわる費用の確定並びに財政調整基金へ積み立てを行うこととし、歳入歳出それぞれ所要の額を措置したものでございます。

以上が平成26年度三朝町温泉配湯事業特別会計補正予算(第2号)の細部説明でございます。よろしく願いいたします。

続きまして、議案第40号、平成26年度三朝町下水道事業特別会計補正予算(第3号)について御説明申し上げます。

議案書91ページからごらんいただきたいと思います。今期補正予算では、歳入歳出それぞれ643万4,000円を減額し、歳入歳出それぞれ3億2,427万9,000円とするものでございます。



94ページ、第2表の繰越明許費補正につきましては、天神川流域下水道事業にかかわる負担金313万3,000円を翌年度に繰り越すものでございます。次の第3表、地方債補正につきましては、流域下水道事業負担金及び公共下水道整備事業の確定を受け、額の変更を行っております。

補正の内容につきましては、96ページからごらんいただきたいと思います。歳入につきましては、下水道使用料の収入等の額の確定及び事業確定による町債の補正が主なものであります。

次に97ページ、歳出につきましては、流域下水道事業負担金及び公共下水道事業費の確定により、歳入歳出それぞれ所要の額を措置したものでございます。

以上が平成26年度三朝町下水道事業特別会計補正予算（第3号）の細部説明でございます。よろしくお願いたします。

続きまして、議案第41号、平成26年度三朝町集落排水処理事業特別会計補正予算（第2号）について御説明申し上げます。

議案書は101ページからごらんいただきたいと思います。今期補正予算では、歳入歳出からそれぞれ15万1,000円を減額し、歳入歳出それぞれ9,658万7,000円とするものでございます。

内容につきましては、105ページからごらんいただきたいと思います。歳入の補正の主なものは、使用料等の収入見込み額の確定及び一般会計繰入金を増額によるもので、106ページ、歳出につきましては施設維持管理費の確定により、歳入歳出それぞれ所要の額を措置したものでございます。

以上が平成26年度三朝町集落排水処理事業特別会計補正予算（第2号）の細部説明でございます。どうぞよろしくお願いたします。

○議長（山田 道治君） 議案第42号、平成26年度三朝町財産区特別会計補正予算（第1号）について、片岡財務課長。

○財務課長（片岡 里美君） 議案第42号、平成26年度三朝町財産区特別会計補正予算（第1号）について、御説明申し上げます。

議案書の109ページをごらんください。今回の補正は、財産区会計のうち小鹿財産区、旭財産区でございます。まず、小鹿財産区では、歳入歳出にそれぞれ53万7,000円を追加し、補正後の歳入歳出の総額をそれぞれ117万7,000円とするものでございます。旭財産区では、歳入歳出にそれぞれ65万3,000円を追加し、補正後の歳入歳出の総額をそれぞれ258万3,000円とするものでございます。

補正の内容でございますが、114ページをごらんください。小鹿財産区では中国電力の送電線整備に伴う立木の伐採補償費が交付されることになりましたので、平成25年度決算に基づきます純繰越金と合わせて、財政調整基金への積立金として計上しております。旭財産区でございます。116ページをごらんください。立木売り払い収入の決算見込みに合わせ、土地使用収益権者への交付金を減額し、あわせて平成25年度決算に基づきます純繰越金について、財政調整基金への積立金を計上したものでございます。

以上、簡単でございますが、平成26年度三朝町財産区特別会計補正予算（第1号）の細部説明とさせていただきます。どうぞよろしく申し上げます。

○議長（山田 道治君） 議案第43号、平成26年度三朝町水道事業会計補正予算（第6号）について、米原建設水道課長。

○建設水道課長（米原 英章君） 議案第43号、平成26年度三朝町水道事業会計補正予算（第6号）について、御説明申し上げます。

議案書117ページでございます。説明は119ページからいたしますので、ごらんいただきたいと思っております。今期補正予算は、収益的収支及び議会の議決を経なければ流用することができない経費、職員給与費の額並びに資本的支出について補正を行うものでございます。

収益的収入につきましては、本年度の水道使用料等の見込み額が確定したことにより、水道事業収益を110万6,000円の減額、収益的収支につきましては会計基準の見直しにより、退職給付引当金繰入額と、賞与引当金繰入額等の特別損失として計上する必要があることから、営業費用及び営業外費用の額の確定と合わせ、4,306万円の増額を行うものでございます。予算第5条に定めた経費の金額は議会の議決を経なければ流用することができない経費の額として、3,867万8,000円を増額したものでございます。これは、さきに説明いたしました退職給付引当額と、賞与引当金繰入額及び法定福利費の額でございます。

以上が平成26年度三朝町水道事業会計補正予算（第6号）の細部説明でございます。どうぞよろしく願いいたします。

○議長（山田 道治君） 議案第44号、平成26年度三朝町国民宿舎事業会計補正予算（第2号）について、小椋国民宿舎支配人。

○プランナールみささ支配人（小椋 誠君） 議案第44号、平成26年度三朝町国民宿舎事業会計補正予算（第2号）について、御説明を申し上げます。

町長からの御提案説明にございましたように、今回の補正は決算見込みによるものでございます。経済環境は緩やかな回復はあるものの、引き続き厳しい状況にあります。このような中、当

施設は昨年リニューアル20年を迎えさせていただき、この20年をお客様への感謝の年、20（はたち）祭として位置づけ、さまざまな企画を設定、発信をし、また、三朝温泉開湯850年イベント、湯治企画など、旅行業者への積極的な営業展開を行ってまいりました。

しかしながら、4月からの消費税増税、規制変更による観光バス料金の高騰に伴う団体ツアー設定料金の増額、そしてツアー催行人数の設定増員変更のあおりを受け、予定をしておりました宿泊ツアーが相次いでキャンセルとなる状況となり、1月末現在では、前年度対比での営業収益が739万円減少となっております。

御説明をいたします。議案書133ページをごらんをいただきたいと存じます。第2条の業務予定量を決算見込みより、宿泊者数を当初予定より4,000人少ない1万8,000人に、休憩者数を2,700人少ない4万8,800人とするものでございます。第3条第1項の営業収益につきましては、6,806万2,000円減額し2億5,526万円に、営業外収益を520万2,000円減額し47万6,000円に、地方公営企業会計制度変更による特別利益として、884万8,000円を計上いたし、収入の総額を2億6,458万4,000円にしようとするものでございます。

支出につきましては業務の予定見込みに応じ、営業費用を1,185万2,000円減額し2億9,161万5,000円に、営業外費用等を466万1,000円減額し1,352万円に、地方公営企業会計制度変更により計上を義務づけられました賞与等の特別損失154万円、退職手当の特別損失8,016万1,000円を計上いたし、総額を6,518万8,000円増額し3億8,808万8,000円にしようとするものであります。

議案書134ページをごらんをいただきたいと存じます。第4条の資本的収支、資本的収入、第1項出資金補正額につきましては、営業職員1名分の給与費の変更に伴う出資金の減額でございます。第5条の職員給与費につきましては、職員の期末手当、賃金、賞与引当金繰入額等で11万3,000円増額し8,532万2,000円としております。

137ページから給与明細書、145ページから費目明細を上げておりますのでごらんをいただきたいと思っております。

非常に厳しい状況の中ではございますが、年度末に向けて従業員一同、一層の努力をしてまいりたいと存じますので、どうぞよろしくお願いをいたしたいと思っております。

○議長（山田 道治君） 以上で細部説明を終わります。

○議長（山田 道治君） 以上で本日の日程は全て終了いたしました。

本日はこれにて散会いたします。

午前10時35分散会

---